

## 令和7年度 渡島東部森林室立木販売重点目標

渡島東部 森林室

### 1 地域材を活用した地域の取組みの促進

地域の素材生産を担う林業事業者の育成を図り、主伐後の再造林を着実に進めていくため、協定を締結し、道有林内の一定の区域において複数年にわたって、造林や保育、伐採などの森林整備を実施する。

### 2 木質バイオマス燃料材の安定供給

林地未利用材の発生情報をホームページ上で公表するとともに、林道や施業道沿いのかぶり木等を木質バイオマスとして有効利用できるよう事業者の提案に応じて販売する。

### 3 販売目標量

#### (1) 総販売量

36,400 m<sup>3</sup>

○一般競争入札

19,400 m<sup>3</sup>

○うち「CoC」限定入札（森林認証取得地域の場合）

9,000 m<sup>3</sup>

○協定販売

m<sup>3</sup>（うち新規 m<sup>3</sup>）

うち地域材①		うちバイオマス②	
	うち新規		うち新規
m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>

○長期安定供給販売

m<sup>3</sup>（うち新規 m<sup>3</sup>）

○伐採造林複合協定型森林整備事業

6,200 m<sup>3</sup>（うち新規 6,200 m<sup>3</sup>）

○その他販売

10,800 m<sup>3</sup>

#### (2) オープンカウンター販売

1 件

(注) 販売量は立木材積である。「うち新規」とは、当該年度に新たな協定を締結し、立木を販売するものである。